

ごあいさつ



愛媛県知事

中村 時 広

第58回全国実業団対抗テニス大会が盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、御来県の方々を心から歓迎いたします。

公益財団法人日本テニス協会におかれましては、各種大会・イベントの実施やジュニア世代の育成、優れた指導者の養成などに尽力され、テニスの普及・振興はもとより、国民の健康づくり、国際交流の推進に多大な御貢献を賜っており、深く敬意を表します。

さて、本県におきましては、みんながスポーツを通じて「愛顔^{えがお}」になる「スポーツ立県えひめ」の実現を目指し、誰もがスポーツに親しめる環境づくりや競技力の向上、県内で開かれる大規模スポーツイベントに対する支援等に力を注ぐほか、来年の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、各国代表チームの事前合宿の誘致や聖火イベントの準備を進めるなど、スポーツによる交流促進や地域の活性化に取り組んでいるところです。

こうした中、全国各地の厳しい予選を勝ち抜かれた実業団のトッププレイヤーの皆様が一堂に会し、日本一を競う本大会が開催されますことは、本県におけるテニス人口の拡大はもとより、スポーツの振興や地域活力の創出に大きく寄与するものと、大変意義深く存じます。

どうか選手の皆様におかれましては、日頃の練習で鍛えた力と技を存分に発揮され、最後まであきらめることなくボールを追いかける全力プレーやハイレベルなテクニックで会場を盛り上げていただきますよう心からのエールを送りますとともに、コートの外では、テニスを楽しむ者同士、地域や年代の枠をこえた交流を深められ、「愛顔^{えがお}」の輪が広がる実り多い大会となりますことを願っております。

終わりに、本大会の御成功と、公益財団法人日本テニス協会のますますの御発展、並びに選手の皆様の御健闘を祈念いたします。

ごあいさつ



松山市長

野 志 克 仁

このたび、第58回全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル・テニス）が、盛大に開催されますことをお喜び申し上げます。

皆さん、ようこそ松山にお越しくださいました。心から歓迎いたします。

現在、松山市では、スポーツを通して交流人口の拡大や地域の活性化に取り組んでいます。そうした中、この歴史ある大会を、29年ぶりに松山市で開催していただき、心から感謝申し上げます。全国から集うトップ選手のプレーを間近で見て、若い選手が技術と意識を高めるとても貴重な機会です。

また、選手の皆さんには、日頃の練習の成果を存分に発揮され、選手それぞれが大きく成長できる大会になることを期待しています。

そして、大会終了後には、松山市の宝である道後温泉本館や、「道後温泉別館飛鳥乃湯泉」で試合の疲れを癒やしてください。現在、道後温泉本館は、子や孫の代まで大切に受け継いでいくため、営業を続けながらの保存修理工事を行っています。工事期間中は、手塚治虫さんが生涯をかけて執筆した『火の鳥』をメインコンテンツ、「道後REBORN」をキャッチコピーに、工事期間中ならではの様々な魅力を発信しています。この機会に是非お楽しみいただきたいと思えます。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただいた公益財団法人日本テニス協会をはじめ、関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、大会の御成功と選手の皆さんの御健闘、御活躍を祈念し、歓迎の言葉といたします。